

1 伊藤慶二 Ito Keiji 1935 岐阜県

岐阜県に生まれる。1958年、武蔵野美術学校（現・武蔵野美術大学）卒業。1960～65年、岐阜県陶磁器試験場デザイン室勤務。1978年、世界クラフト会議・日本クラフトコンペ美術出版社賞受賞。1981年、ファエンツァ国際陶芸展（イタリア）。2007年、円空大賞展 円空賞受賞。2017年、日本陶磁協会賞 金賞受賞。

2 伊村俊見 Imura Toshimi 1961 岐阜県

大阪市生まれ。1984年、金沢美術工芸大学彫刻科卒業。1985年、多治見工業高等学校窯業専攻科修了。1992年～多治見工業高等学校セラミック科、陶磁科化学芸術科（専攻科）勤務。1993年、長三賞陶芸展長三賞受賞。1994年、信楽陶芸展大賞受賞。1995年、第四回国際陶磁器展美濃'95陶芸部門グランプリ受賞。2003年、ファエンツァ国際陶芸展（イタリア）。

3 加藤亮太郎 Kato Ryotaro 1974 岐阜県

七代加藤幸兵衛の長男として生まれる。1997年、京都精華大学美術学部陶芸科卒。1999年、京都市立芸術大学大学院陶磁器専攻修了。在学中より秋山陽先生、石川九楊先生に師事。2000年、家業の幸兵衛窯に入る。2012年、大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ。ミノセラミックスナウ（岐阜県現代陶芸美術館）。

4 青木透 Aoki Toru 1959 岐阜県

岐阜県に生まれる。故荒木俊雄氏（日展会員）故杉江淳平氏（元名古屋芸大教授）に師事。1989年、第1回陶芸ビエンナーレ'89奨励賞受賞。1989年、第21回日展初入選、以後30回入選。2013年、日展東海展中日賞受賞。2017年、第56回日本現代工芸美術展・現代工芸理事長賞受賞。

5 柴田雅光 Shibata Masamitsu 1961 岐阜県

岐阜県土岐市生まれ。1983年、立命館大学経営学部卒業。1985年、多治見市陶磁器意匠研究所修了。家業を継ぎ、陶磁器デザイナーとして活躍。1991年、「土・メッセージ」IN美濃 出品。国際陶磁器フェスティバル美濃'95、'98、'02入選。1997年、クロアチア トリエンナーレ国際陶芸展 入選。2003年、出石磁器トリエンナーレ 佳作入賞。

6 渡邊太一郎 Watanabe Taichiro 1982 岐阜県

岐阜県美濃加茂市生まれ。2001年、岐阜県立多治見工業高等学校デザイン科卒業。2003年、京都嵯峨芸術大学短期大学部陶芸コース卒業。2005年、瀬戸市新世紀工芸館研修修了。第7回国際陶磁器展美濃陶芸部門 入選。第27回長三賞現代陶芸展 前衛部門奨励賞。

7 伊藤秀人 Ito Hidehito 1971 岐阜県

多治見市生まれ。1991年、多治見市陶磁器意匠研究所修了。1995年、テーブルウェアフェスティバル優秀賞。1998年、国際陶磁器展美濃銀賞（'02、'11 審査員特別賞）。2000年、第2回現代茶陶展 金賞。2013年、パラミタ陶芸大賞展 大賞受賞。2014年、第61回日本伝統工芸展宮内庁買上げ。2015年、京畿世界陶磁ビエンナーレ出品。2017年、日本陶磁協会賞。

8 安藤千都勢 Ando Chitose 1960 岐阜県

1997年、チェルシー・カレッジ・オブ・アーツ修了。2007年、瀬戸市新世紀工芸館陶芸コース修了。2011年、第19回テーブルウェア大賞オリジナルデザイン部門大賞経済産業大臣賞。国際陶磁器展美濃'11 審査員特別賞。2011年、現代陶芸コンペティション奨励賞。2012年、第5回現代茶陶展 TOKI 織部奨励賞。2016年、第22回美濃茶盃展 銀賞。

9 酒井紫羊 Sakai Shiyou 1979 岐阜県

岐阜市生まれ。1997年、加納高校美術科卒業。2001年、岐阜大学教育学部卒業。2003年、愛知県立芸術大学で陶芸をはじめ。2005年、多治見修道院モニュメント「十字架の道行」陶板制作。2009年、愛知県立芸術大学大学院修了。2011年、岐阜市に築窯。2009年、日本伝統工芸展入選。2016年 日本工芸会正会員認定。2019年、岐阜市芸術文化奨励賞受賞。

10 春田里美 Haruta Satomi 1971 岐阜県

三重県出身。1992年、京都芸術短期大学を卒業、1994年、多治見市陶磁器意匠研究所修了。多治見市市之倉町に所在する「豊泉窯」にてデザインや製造にかかわりながら、地元で絵付け体験などのイベントを積極的に行っている。

11 新里明士 Niisato Akio 1977 岐阜県

千葉県出身。2001年、多治見市陶磁器意匠研究所修了。2005年、イタリア ファエンツァ国際陶芸展 新人賞。2008年、バラミタ陶芸大賞展大賞。国際陶磁器展美濃 審査員特別賞。2011年、文化庁新進芸術家海外研修制度研修員(ボストン・アメリカ)。2017年、U-50 国際北陸工芸アワード奨励賞。現在岐阜県土岐市にて制作。

12 アサ佳 Asaka 1985 岐阜県

埼玉県生まれ。2008年、明治学院大学卒業。建設会社で経理を担当。2013年、多治見市陶磁器意匠研究所修了。岐阜県土岐市に工房を構える。2014年、孵化展(ノリタケの森ギャラリー)。2019年、美濃焼トロフィーコンペ最優秀賞。

13 松永泰樹 Matsunaga Taiki 1955 岐阜県

1977年、愛知県立瀬戸窯業高等学校陶芸専攻科修了。マレーシア AW POTTERY 勤務。1980年、マレーシアペナン ASIAN POTTERY 勤務。1981年、メキシコトルーカ陶磁器学校勤務。1985年、多治見市市之倉に松永工房開窯。陶磁器デザインフォーラム・瀬戸 '91 グランプリ。日本クラフト展優秀賞。2013年、瀬戸・藤四郎トリエンナーレ審査員特別賞。

14 鴨頭みどり Kamogashira Midori 1954 岐阜県

1977年、愛知県立瀬戸窯業訓練校(現在の愛知県立名古屋高等技術専門学校窯業校)卒業。1980年、メキシコ トルーカ陶磁器学校勤務。1985年、多治見市市之倉に「松永工房」開窯。1992年、国際陶磁器展美濃 銅賞受賞。

15 加藤仁香 Kato Hitoka 1972 岐阜県

岐阜県生まれ。1997年、愛知県立瀬戸窯業高等技術専門学校(現在の愛知県立名古屋高等技術専門学校窯業校)卒業。1999年、多治見市陶磁器意匠研究所を修了し、2000年には朝日陶芸展秀作賞、2001年には朝日陶芸展特別賞を受賞。

16 大道宏美 Daido Hiromi 1974 岐阜県

埼玉県出身。2004年、岐阜県立多治見工業高等学校 専攻科卒業。「ミノ・セラミックス・ナウ」(岐阜県現代陶芸美術館)出品。2006年、日本クラフト展佳作賞。2007年、織部クラフト・デザイン大賞展 銀賞。2017年、第10回現代茶陶展入選。2018年、「女性陶芸家6名の表現」(とうしん美濃陶芸美術館)出品。

17 小栗寿賀子 Oguri Sugako 1960 岐阜県

1985年、多治見市陶磁器意匠研究所修了。1984年、朝日陶芸展入選。1989年、国際陶磁器展美濃入選。1995年、長三賞陶芸展入選。2004年、ミノ・セラミックス・ナウ出品。2011年、東濃信用金庫「美濃陶芸作品永年保存事業」作品選定。2016年、瀬戸・藤四郎トリエンナーレ入選。

18 田中陽子 Tanaka Yoko 1983 岐阜県

神奈川県出身。多摩美術大学環境デザイン専攻。セラテクノ土岐の伝習生を経て、2011年、多治見市陶磁器意匠研究所セラミックラボコース修了。2014年、国際陶磁器展美濃で坂崎重雄セラミックス賞を受賞。

19 小塩薫 Ojio Kaoru 1969 岐阜県

岐阜市に生まれる。1996年、京都市立芸術大学大学院美術研究科を修了。1996年、「磁器の表現-1990年代の展開」(東京国立近代美術館工芸館)出品。1998年、ニヨン国際磁器トリエンナーレ(スイス) PRIX IKEA 賞。

20 (株) タクロウクワタ TAKUROKUWATA inc. 2015 岐阜県

2015年設立、笠原に拠点を置く予定。

21 松永圭太 Matsunaga Keita 1986 岐阜県

多治見市生まれ。2010年、名城大学建築学科卒業。2013年、多治見市陶磁器意匠研究所修了後、金沢卯辰山工芸工房へ。2013年、高岡クラフトコンペティション コンテンポラリークラフト部門グランプリ受賞。2014年、第22回テーブルウェア大賞審査員賞受賞。第70回金沢市工芸展金沢市長奨励賞受賞。伊丹国際クラフト展2014奨励賞（光陽社賞）受賞。

22 加藤委 Kato Tsubusa 1962 岐阜県

多治見市に生まれる。1979年、多治見市陶磁器意匠研究所修了。1996年、凜・現代の陶芸美展(滋賀県立陶芸の森)、現代陶芸若き旗手たち(愛知県陶磁資料館)等出品。2004年、ミノ・セラミックス・ナウ(岐阜県現代陶芸美術館)。2013年、第7回円空大賞受賞。平成24年度日本陶磁協会賞。

23 佐藤正士 Sato Masashi 1979 岐阜県

岐阜県多治見市に生まれる。2003年、多治見市陶磁器意匠研究所入所。2005年、岸本謙仁氏に師事。2007年、佐藤和次に師事。2014年、東海伝統工芸展入選。現在早蕨窯にて作陶。

24 川端健太郎 Kawabata Kentaro 1976 岐阜県

埼玉県に生まれる。1998年、東京デザイナー学院陶器科卒業。2000年、多治見市陶磁器意匠研究所修了。2003年、カルージュ国際陶芸展(スイス)。2004年、益子陶芸展加守田章二賞。2009年、「装飾の力」展/東京国立近代美術館 工芸館出品。2013年、La ceramique japonaise 展(パリ)

25 徳田吉美 Tokuda Yoshimi 1957 愛知県

名古屋市生まれ。武蔵野美術大学短期大学美術科油絵専攻卒業後、同研究室に勤務。デザイン事務所などで働きながら、1990年頃から自分の食器などを作り始める。2001年、岐阜県立多治見工業高校専攻科卒業。廃れていた漆蒔上絵の技法を再生。2016年、名古屋市美術館「ポジション2016 アートとクラフトの蜜月」出品。美濃陶芸永年保存作品に選定。

26 加藤清之 Kato Kiyoyuki 1931 愛知県

愛知県瀬戸市に生まれる。1964年、65年、朝日陶芸展 大賞。1970年、日本陶磁協会賞。1987年、「勅使河原蒼風コレクションによる加藤清之展」(草月美術館)。2005年、「土から生み出すかたち・造形の軌跡 加藤清之展」(愛知県陶磁資料館)。2007年、日本陶磁協会賞 金賞。2018年「加藤清之展」(和光ホール)、「加藤清之展」(福井陶芸館)。

27 道川省三 Michikawa Shozo 1953 愛知県

北海道生まれ。1975年、青山学院大学卒業。瀬戸窯業技術専門校を卒業後、愛知県瀬戸市を本拠地として活動。2005年 ラベンナ「CERAMICAM OSAICO」グランプリ受賞。2018年 ミュンヘン International Craft fair 金賞受賞。2019年、「ロエベ財団 クラフトプライズ2019」(スペイン)ファイナリスト。静岡県島田市の「ささま国際陶芸祭」アートディレクター。

28 竹内真吾 Takeuchi Shingo 1955 愛知県

瀬戸市出身。1985年、長三賞陶芸展長三賞。2002年、アジア太平洋地区現代陶芸招待展(台湾)。2005年、韓国世界陶磁ビエンナーレ特別賞。2012年 韓国南原市アジア陶芸シンポジウム招聘。2016年、幽玄日本現代陶芸展(ミラノ)。New South Wales 大学にて個展(シドニー)。2018年、芥末クラフトにて個展(上海)。2019年、楽天陶社 Mufey Gallery 個展(中国)。

29 吉川正道 Yoshikawa Masamichi 1946 愛知県

神奈川県出身。1968年、日本デザイナー学院研究科卒。常滑市の陶房杉入社。1971年、朝日陶芸展優秀賞。1972年、ヴァロリス国際陶芸展国際大賞。1981年、朝日陶芸展大賞。2000年、第3回出石トリエンナーレグランプリ。2005年、中部国際空港プロジェクト参加。2006年、愛知県芸術文化選奨受賞。2017年、ジュネーブ近現代美術館にて個展。

30 金憲鎬 Kim Hono 1958 愛知県

愛知県瀬戸市生まれ。

31 宇賀和子 Uga Kazuko 1954 愛知県

千葉県生まれ。武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科卒業。1988年、「長三賞陶芸展」新興部門新人賞受賞。1989年、ギャラリーセラ（常滑）にて初個展 以後各地で個展を重ねる。1997年、「チェコ陶芸交流」に参加。他、海外のワークショップ多数参加。2006年、「出石磁器トリエンナーレ」優秀賞受賞。2007年、「朝日現代クラフト展」奨励賞受賞。

32 吉川千香子 Yoshikawa Chikako 1948 愛知県

北海道小樽市に生まれる。1970年、武蔵野美術大学彫刻科卒業。1974年、愛知県常滑市に移る。1986年、第1回国際陶磁器展 美濃'86 入選。1992年、現代常滑陶芸展（愛知県陶磁資料館）、2004年、第2回韓国国際陶芸ビエンナーレ特別賞。

33 森正 Mori Tadashi 1940 三重県

四日市市生まれ。四日市工業高等学校窯業科卒。瀬栄陶器四日市工場デザイン室入室、日根野作三に師事。朝日陶芸展三重県知事賞・特別賞・奨励賞（2回）受賞。中日国際陶芸展知事賞・特賞。ファエンツァ国際陶芸展選抜出品。日本陶磁器デザインコンペ2席受賞。日本繊維デザインコンペアイデアの部銀賞。現在IAC協会会員。

34 内田鋼一 Uchida Koichi 1969 三重県

愛知県名古屋市に生まれる。1990年、愛知県瀬戸窯業高校陶芸専攻修了。その後、量産型の製陶工場での勤務を経て、世界各国の窯業所を巡る。1992年、三重県四日市市に移り独立。1993年から個展を中心に活動。2015年、三重県四日市市にBANKO archive design museum を設立。

35 白木千華 Shiraki Chika 1974 三重県

四日市市出身。1998年、近畿大学農学部食品栄養学科卒業。2011年、萬古陶磁器コンペ グランプリ。2015年、岐阜県立多治見工業高校専攻科修了。2017年 第11回国際陶磁器展美濃入選。2018年、第17回 三重県文化賞新人賞。2019年、Haystack School of Crafts（アメリカ）などで滞在制作。2020年、台湾国際陶芸ビエンナーレ 入選。

36 池田晶一 Ikeda Shoichi 1966 石川県

京都に生まれる。1990年、金沢美術工芸大学美術工芸学部卒業。1992年、同大学大学院工芸デザインコース修了。株式会社 陶額堂 浅井工房 勤務を経て、岡山県立大学デザイン学部（セラミック）助手、日本福祉大学情報社会科学部講師、後に教授など。2009年には金沢美術工芸大学にて博士（芸術）取得。2017年から金沢美術工芸大学工芸科教授。

37 井上雅子 Inoue Masako 石川県

兵庫県生まれ。2000年、飛騨国際工芸学園修了。2002年、九谷焼技術研修所卒業。2013年、九谷焼伝統工芸士認定。2017年「茶陶の現在-2018 萩」展。2019年二人展「NEW KUTANI」（ドイツ）。2019年第58回日本現代工芸美術展現代工芸賞。

38 中田雅巳 Nakada Masaru 1977 石川県

1997年、石川県立九谷焼技術研修所卒業。2004年、川北町にて独立。2007年、金沢市工芸展 金沢市長最優秀賞。2012年、酉福ギャラリーにて個展。2014年、Meister der Moderne 2014 バイエルン州賞（グランプリ）。茨城県陶芸美術館「現代・陶芸現象展」。2017年、菊池ビエンナーレ 奨励賞。第2回日本陶磁協会・現代陶芸奨励賞展 奨励賞。

39 齋藤まゆ Saito Mayu 1971 石川県

東京都出身。1993年、東京家政大学卒業。1999年、石川県九谷焼技術研修所卒業。2008年、金沢卯辰山工芸工房修了。2013年、第54回石川の伝統工芸展入選。2014年、「陶芸現象」展（茨城研陶芸美術館）。2015年、第10回パラミタ陶芸大賞展大賞受賞。2018年、第74回金沢市工芸展金沢市工芸協会会長奨励賞。

40 北村純子 Kitamura Junko 1956 京都府

京都出身、1982年、京都市立芸術大学大学院美術研究科修了。Garth Clark Gallery 個展（ニューヨーク 1992・1995・1998）。1997年、世界トリエンナーレ陶芸小品展（クロアチア、ザグレブ）。2005年、「現代日本陶磁器展」（ボストン美術館）。2009年、4 現代工芸への視点“装飾の力”（東京国立近代美術館）。Joan.B.Mirviss Gallery 個展（ニューヨーク 2015・2020）

41 日野田崇 Hinoda Takashi 1968 京都府

兵庫県神戸市生まれ。1991年、大阪芸術大学 芸術学部 工芸学科陶芸コース卒業。1994年、滋賀県立陶芸の森 創作研修館において研修作家として滞在制作。2002年、京都嵯峨芸術大学 短期大学部専任講師。2007年、京都嵯峨芸術大学 芸術学部 准教授。2010年、京都府文化賞 奨励賞受賞。現在、嵯峨美術大学 教授。

42 村田彩 Murata Aya 1979 京都府

京都府に生まれる。1997年、京都市立銅駝美術工芸高等学校漆芸科卒業。2000年、京都芸術短期大学陶芸科卒業。2004年、京都府立陶工高等技術専門校陶磁器成形科修了。2011年、新台北市立鶯歌陶磁博物館 アーティスト・イン・レジデンス参加（台湾）。2015年、琳派400年記念新鋭選抜展 入選。2018年、京都府新鋭選抜展 京都新聞賞（京都文化博物館）。

43 浅野哲 Asano Satoshi 1958 京都府

大阪府に生まれる。1988年、京都市立芸術大学大学院美術科 修了。1992年、京都山科にて陶芸制作を始める。1993年、長三賞陶芸展 奨励賞。1995年、朝日陶芸展 秀作賞。1996年、伊丹クラフト展 優秀賞。1997年、朝日現代クラフト展 優秀賞。1997年、京都北白川、滋賀県安曇川町にて制作。

44 森野彰人 Morino Akito 1969 京都府

京都に生まれる。1993年、大阪芸術大学芸術学部陶芸コース卒業。1995年、京都市立芸術大学大学院美術研究科修了。1998年、第5回国際陶磁器展美濃'98 銀賞。平成18年京都市芸術新人賞。2012年、第22回タカシマ屋美術賞。現代工芸への視点ー装飾の力 / 東京国立近代美術館。2015年、京焼歴代展（京都市美術館）。京都市芸術大学教授。

45 山田晶 Yamada Akira 1959 滋賀県

京都に生まれる。京都産業大学卒業。1984年、京都市立工業試験場本科卒業。1989年、セラミックスアネックスシガラキ（滋賀県立近代美術館）。2000年、「国際陶芸交流展」（北京・中国美術館）。2003年、現代韓日陶芸展（ソウル）。2006年、ピヨンド ザポーダー（シンガポール国立図書館）。2007年、SOFA ニューヨーク。2010年、パラミタ陶芸大賞展。

46 津守愛香 Tsumori Aiko 1979 滋賀県

滋賀県出身。2002年、京都市立芸術大学卒業。2003年、女流陶芸展新人賞。2007年、長三賞陶芸ビエンナーレ奨励賞。2011年、「津守愛香」展（滋賀県立陶芸の森陶芸館）。2015年、第6回菊池ビエンナーレ優秀賞。2016年度平和堂財団芸術奨励賞。2017年、第28回秀明文化基金賞。2018年第43回滋賀県文化奨励賞。

47 長澤和仁 Nagasawa Kazuhito 1968 滋賀県

大阪生まれ。大阪芸術大学工芸学科卒業。現在、株式会社陶額堂代表。IAC 会員。1995年、国際陶磁器展美濃'95 審査員特別賞。1997年、ザグレブ世界ミニチュールトリエンナーレ奨励賞。1999年、ファエンツァ国際陶芸展金賞。2015年、愛知ノート（愛知県陶磁美術館）。2017年、“Shibui” Keiji Ito, Kazuhito Nagasawa (Officine Saffi, イタリア)

48 田嶋悦子 Tashima Etsuko 1959 大阪府

大阪出身。1981年、大阪芸術大学工芸学科陶芸専攻卒業。1991年、土・メッセージ in 美濃（多治見市文化会館）1992年、咲くやこの花賞・美術部門（大阪市）。2004年、タカシマヤ文化基金タカシマヤ美術賞。2004年度日本陶磁協会賞。大阪芸術大学工芸学科陶芸コース教授。

49 富田美樹子 Tomita Mikiko 1972 大阪府

大阪府枚方市に生れる。1996年、京都市立芸術大学工芸科陶磁器専攻卒業。京都市立芸術大学卒業制作展（同窓会奨励賞 富本賞）。2009年、現代工芸への視点 装飾の力展（東京国立近代美術館工芸館）。2010年、「第5回パラミタ陶芸大賞展（パラミタミュージアム/三重）。

50 作元朋子 Sakumoto Tomoko 1978 岡山県

岡山県生まれ。2000年、岡山大学教育学部卒業。2002年、岡山県立大学大学院デザイン学研究科修了。2011年、第57回ファエンツァ国際陶芸展（イタリア） PREMIO CERSAIE 受賞。岡山県立大学デザイン学部准教授。

51 川口淳 Kawaguchi Jun 1951 神奈川県

横浜市生まれ。1975年、京都市立芸術大学陶磁器専攻卒業。1981年、渡米。1985年、朝日陶芸展。1986年、八木一夫賞現代陶芸展、国際陶磁器フェスティバル美濃。1988年、ハンガリー国立芸術高校に講師として招待。2002年、京都市立芸術大学助教授に就任。2005年、同大学教授。

52 鈴木秀昭 Suzuki Hideaki 1959 静岡県

東京都出身。1986年、ユタ州立大学社会学部卒業。1991年、石川県立九谷焼技術研修所修了。1992年、第13回ヴァロリス国際陶芸展文化相賞（フランス）。1993年、クランブルック・アカデミー・オブ・アート大学院修了（アメリカ）。2006年、シドニーメイヤー国際陶芸展優秀賞。2014年～石川県立九谷焼技術研修所、2015～18年茨城県立笠間陶芸大学校講師。

53 板橋廣美 Itabashi Hiromi 1948 東京都

東京都三鷹市生まれ。1973年、日本大学法学部卒。1977年、多治見市陶磁器意匠研究所修了。1978年、陶芸家伊藤慶二氏師事。1989年、国際陶磁器展美濃'89 デザイン部門銀賞受賞。1991年、ファエンツァ国際陶芸展買上げ賞（イタリア）。1999年～金沢卯辰山工芸工房講師。1999～2008年、多摩美術大学講師。2007～2014年、金沢美術工芸大学工芸科教授。

54 長岡千陽 Nagaoka Chiyo 1983 長崎県

長崎県波佐見町生まれ。2006年、愛知教育大学造形文化コース卒業。2007年、愛知県教育大学陶芸専攻研究生修了。帰郷し、家業に携わる。2013年、波佐見焼後継者育成事業絵付け研修修了。2016年、第113回有田国際陶磁展 日刊工業新聞社賞。

55 馬場康貴 Baba Yasutaka 1991 長崎県

長崎県生まれ。2016年、多治見市陶磁器意匠研究所 修了。2017年、多治見市陶磁器意匠研究所セラミックスラボ修了。金沢・世界工芸トリエンナーレ入選、第11回 国際陶磁器展美濃銅賞。

56 正守千絵 Masamori Chie 1978 広島県

広島市生まれ。2002年、大阪芸術大学附属大阪美術専門学校 卒業。2005年、多治見市陶磁器意匠研究所 修了。2005年、第7回 国際陶磁器展美濃 審査員特別賞。第27回 長三賞現代陶芸展 入選（第28回）。2006年、サッポロピアマグランカイ6入選。2007年、チェコマグカップシンポジウム参加。2010年、第4回 現在の形の陶芸 萩大賞展 入選。

57 十三代三輪休雪 the 13th Miwa Kyusetsu (Kazuhiko) 1951 山口県

山口県萩市生まれ（11代休雪（壽雪）三男）。1975年、米国に留学。1981年、帰国し三輪窯で制作を開始。2000年、山口県立美術館「三輪和彦の茶室・黎-REI-」展。2002年、岐阜県陶芸美術館「現代陶芸の100年」展出品。2003年、茨城県陶芸美術館「現代陶芸の華一響きあう色と形」展出品。2007年、日本陶磁協会賞受賞。2019年、十三代三輪休雪襲名。

58 松田百合子 Matsuda Yuriko 1943 山梨県

兵庫県芦屋生まれ。1962年、京都市美術大学に入学。富本憲吉、近藤悠三、清水九兵衛らに学ぶ。1964年、金沢で北出塔次郎に上絵を学ぶ。1965年、砥部（愛媛）で染付を学ぶ。1966年、京都市立美術大学陶磁器科卒業。1968年、京都市立美術大学工芸科陶磁器専攻卒業。1969年、山梨県忍野村に築窯。1991年、第47回ファエンツァ国際陶芸展金賞。

59 大久保陽平 Okubo Yohei 1984 和歌山県

和歌山県生まれ。2007年、京都造形芸術大学美術工芸学科陶芸コース卒業。2009年、金沢美術工芸大学大学院美術工芸研究科工芸専攻修了。2009～2016年、岐阜県立多治見工業高等学校 講師。

60 馬川祐輔 Umakawa Yusuke 1984 兵庫県

兵庫県伊丹市生まれ。2006年、大阪芸術大学芸術学部工芸学科 陶芸コース卒業。2008年 多治見市陶磁器意匠研究所技術コース修了。現在 兵庫県篠山市で制作。2013年、日本陶芸展入選。2014年、伊丹国際クラフト展入選。